

令和 7 年 12 月 教育委員会会議録 第 13 回

日 時 令和 7 年 12 月 15 日（月） 14 時 30 分～15 時 30 分
場 所 坂町役場 研修室
出 席 者 教育長 枝廣泰知
委 員 埴本友造・平沖純子・佐野友美子・丸山和美
出席職員 宮教育次長・福嶋生涯学習課長・見田学校教育課長・國本主幹・
高木主任・江原主事（記録者）

開会 枝廣教育長 開会を宣言する。

1 議事録署名委員の指名

枝廣教育長から、枝廣教育長と平沖委員を議事録署名委員に指名する。

各委員とも、異議なし。

2 教育長報告

（1） 最近の教育の動向について

枝廣教育長から資料をもとに、最近の教育の動向について説明する。

各委員とも、質疑なし。

3 議題

（1） 議案第 26 号：通学区域に関する指定学校の変更がある児童について

高木主任から資料をもとに、通学区域に関する指定学校の変更がある児童について説明する。

各委員とも、異議なし。

（2） 協議：令和 8 年度坂町教育行政方針の項目について

宮教育次長から資料をもとに、令和 8 年度坂町教育行政方針の項目について説明する。

（平沖委員）

生涯学習の項目にある図書館運営の充実には、乳幼児期から本が好きになるような

取組のことも含まれているのか。

(宮教育次長)

現在、図書館司書やボランティアの方々が絵本等の読み聞かせをする活動をしており、含まれている。

(埤本委員)

乳幼児期等の検診のときに、保険健康課と連携して読み聞かせを行っているということか。

(福嶋生涯学習課長)

3ヶ月検診や6ヶ月検診等のときに連携して読み聞かせを行っている。

(丸山委員)

図書館をコミュニティを広げる場として活用する場合、情報が手に入る場所という機能等を基に、どのようにして人が集まる場とするのか考えていってほしい。

(宮教育次長)

図書館の機能等を基に考えていく。

(平沖委員)

図書館が坂駅に隣接しており、町民が利用しやすいため、坂町の災害に関する資料や情報の発信についても利用できるのではないか。

(宮教育次長)

方法等含めて検討していく。

(3) 報告：令和7年12月坂町議会定例会等について

見田学校教育課長、福嶋生涯学習課長から資料をもとに、令和7年12月坂町議会定例会等について説明する。

各委員とも、質疑なし。

(4) 報告：学校評価の整理について

高木主任から資料をもとに、学校評価の整理について説明する。

(佐野委員)

今回の提案は、役割の大きい学校評議員を残し、学校関係者評価委員会と学校運営協議会を一体化するということか。

(宮教育次長)

現状、学校関係者評価委員会と学校運営協議会の構成員が同じであり、役割が類似する部分があるため、一体化する案である。

閉会

枝廣教育長

閉会を宣言する。